



第491回 機振協「新春 特別講演」

主催：(一財)機械振興協会経済研究所

ビジネスセミナー



伝わりやすい文章の書き方

日本語の文章は“伝わりにくいように”できています。「メールでの情報共有ができていません」、「お客様に失礼がないように考えると長い文になります」、「生き生きとした文章にするにはどうすればいいですか」といった相談が増えているのも、“伝わりにくい”その原因がわからっていないからです。

ここでクイズ。大学で学ぶ「論文」にあって、小中高で学ぶ「作文」や「感想文」ないものは?…答えは論理性と効率性。文章のセミナーは「表現論」と「構造論」に分かれます。前者(ミクロ／語彙力)ではインプットとアウトプットを繰り返すしかありませんが、後者(マクロ／文の組み立て)を学べば“すぐに”効果があらわれます。米国では、「パラグラフ・ライティング」が有名です。

本講演では、事例紹介とともに、ピラミッド(結論につなげる)、列車(文の長さ)、サンドイッチ(○●○)の三つで構造論を説明した後、表現論にも触れたいと思います。

一般財団法人日本経済研究所 コンサルティングフェロー

鍋山 徹 氏



プロフィール

1959年生まれ。早稲田大学法学部卒業。
2020年12月一般財団法人日本経済研究所 専務理事 地域未来研究センター長を経て現職

外部委員歴等
2010年～2014年テレビ東京ワールドビジネスサテライトのレギュラー・
コメンテーター

主な著書・レポート
「地域創生のプレミアム(付加価値)戦略」中央経済社(山崎朗・鍋山徹編著,2018)、「地方創生と文化・スポーツによる観光振興」日経研月報(2020)、「ポストコロナ社会に向けた地方創生のトリガーはオンライン・コミュニティ」日経研月報(2021)、「林業と森林資源の持続可能性」日経研月報(2023)

「黒川温泉の成功プロセス」日本科学技術連盟(「第5回クリエイティブマネジメント賞」受賞,2007)

日時

1月20日(火) 15:00～16:30

●オンライン開催 (Zoom配信) 事前申込制(先着100名、参加費無料)

●お申込み方法

URL:<https://forms.gle/xGjGRKAQ8EZdVSDJA>

もしくは、右記のQRコードのフォームより、1月15日(木)までにお申込みください。

受講票は発行いたしません。

受講時にご使用していただく資料およびWEB会議参加証は前日までにメールにてお送り致します。
なお、ご提供頂く個人情報は、当協会セミナー、講演会及び展示会関連等以外に使用致しません。

WEB会議中の画面録画や録画した映像の転載は禁止させて頂きます。

